

2019年3月4日

2年連続で「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定

アフラック保険サービス株式会社（代表取締役社長：柚木良宣）は、今般、日本健康会議が経済産業省と共に主催する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。

本制度は、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰するもので、健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」し、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けられる環境を整備することを目標としています。

当社は、昨年に引き続き、2年連続での認定となります。
今後も従業員一人ひとりがより健康な状態で生活し、働くことが出来るよう、従業員の健康増進に積極的に取り組んでまいります。



【主な健康経営の取り組み】

アフラック保険サービス株式会社は、当社のビジョンに込める想い『「生きる」を届ける。』ことを通じて、お客様とアフラックを直接結び合わせ、両者を支えていくためには、従業員が心身ともに健康であることが不可欠と考え、企業経営における重要課題の一つとして、2017年2月に「アフラック保険サービス 健康経営」を宣言しました。

当社では本宣言に基づき、従業員がより健康な状態で生活し、働くことが出来るよう、健康経営の取り組みを「アフラック保険サービス 健康チャレンジ」と名付け、全社的に活動しています。



■運動習慣の向上への取り組み

- ・拠点ごとに運動テーマを決定し、それぞれの目標に向けた取り組みを実施。活動の様子を社内掲示板で紹介し、また活動結果を表彰する等、従業員が楽しみながら運動を習慣化できるようサポート
- ・希望した社員全員にリストバンド型の活動量計端末を配布

■禁煙への取り組み

- ・すべての事業所において、オフィススペースの全面禁煙を実施
- ・懇親会における完全分煙の奨励
- ・専門業者による全拠点での禁煙セミナーの実施
- ・禁煙費用の補助など、社員の禁煙をサポート
- ・全社的な目標を設定し、非喫煙者割合を向上させるための活動を推進

■健康に関する情報提供

- ・全従業員を対象に「食生活改善」に関するeラーニングを実施
- ・管理職を対象に専門講師による「メンタルヘルス」セミナーを実施
- ・健康診断の結果をもとに、自身の「健康年齢」や健康・医療に関する情報を得られるWebサービスや、スマートフォンで利用できる無料のオンライン医療相談サービスを全従業員に提供

■ワークライフバランス推進への更なる取り組み

- ・時間外労働の削減目標を具体的に定め、マネジメント層による業務の整理・見直し、コミュニケーション方法の改善、仕事の進め方や会議運営の見直し等、全社および部門別の削減策を実施